

WOMAN EXPO 2016 アンケート集計結果

TOKYO

– 2016/5/21-22

– アンケート数（～39歳）：572枚

アンケート数（全年齢）：1,045枚（無回答あり）

OSAKA

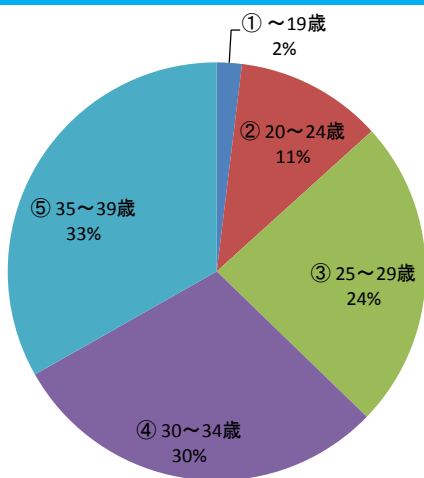
– 2016/7/30

– アンケート数（～39歳）：226枚

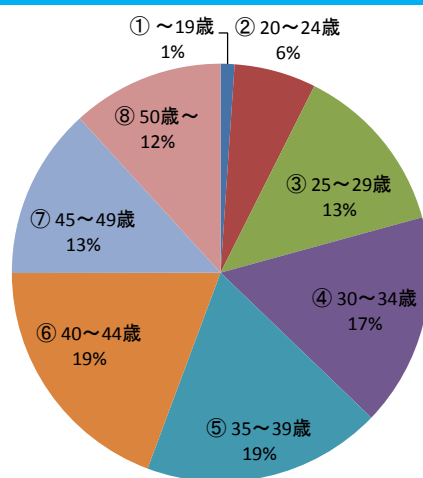
アンケート数（全年齢）：600枚（無回答あり）

年代

TOKYO

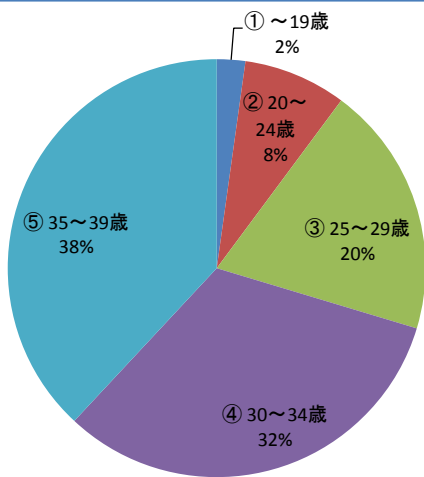


- ① ~19歳
- ② 20~24歳
- ③ 25~29歳
- ④ 30~34歳
- ⑤ 35~39歳

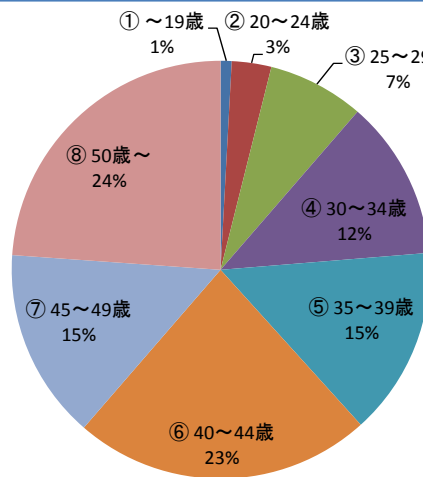


- ① ~19歳
- ② 20~24歳
- ③ 25~29歳
- ④ 30~34歳
- ⑤ 35~39歳
- ⑥ 40~44歳
- ⑦ 45~49歳
- ⑧ 50歳~

OSAKA



- ① ~19歳
- ② 20~24歳
- ③ 25~29歳
- ④ 30~34歳
- ⑤ 35~39歳



- ① ~19歳
- ② 20~24歳
- ③ 25~29歳
- ④ 30~34歳
- ⑤ 35~39歳
- ⑥ 40~44歳
- ⑦ 45~49歳
- ⑧ 50歳~

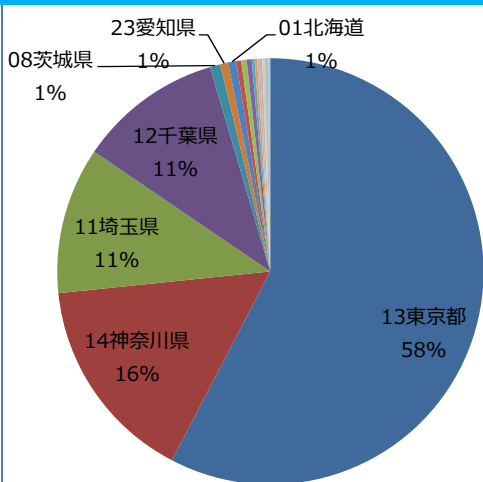
TOKYO+OSAKA

~39歳

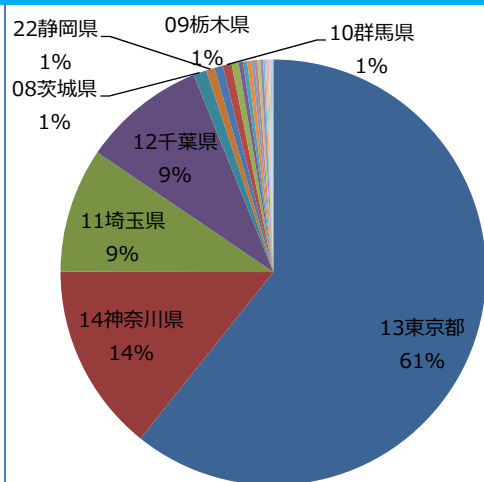
全年齢

住まい

TOKYO

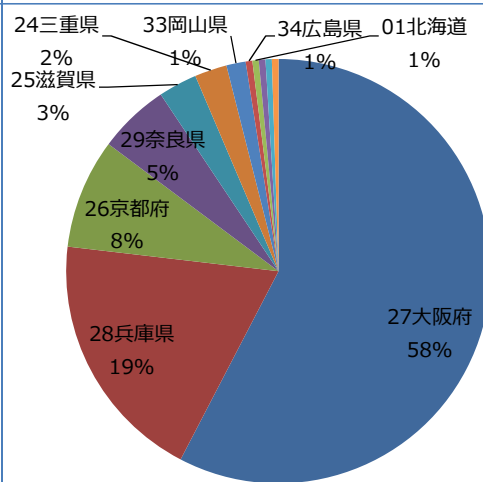


- 13東京都
- 14神奈川県
- 11埼玉県
- 12千葉県
- 08茨城県
- 23愛知県
- 01北海道
- 09栃木県
- 10群馬県
- 22静岡県
- 33岡山県
- 42長崎県
- 34広島県
- 07福島県
- 18福井県

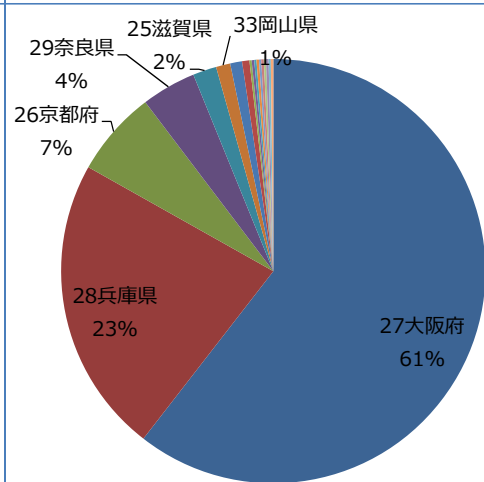


- 13東京都
- 14神奈川県
- 11埼玉県
- 12千葉県
- 08茨城県
- 22静岡県
- 09栃木県
- 10群馬県
- 23愛知県
- 01北海道
- 18福井県
- 15新潟県
- 39高知県
- 38愛媛県
- 02青森県

OSAKA



- 27大阪府
- 28兵庫県
- 26京都府
- 29奈良県
- 25滋賀県
- 24三重県
- 33岡山県
- 34広島県
- 01北海道
- 39高知県
- 17石川県
- 23愛知県



- 27大阪府
- 28兵庫県
- 26京都府
- 29奈良県
- 25滋賀県
- 33岡山県
- 24三重県
- 34広島県
- 23愛知県
- 31鳥取県
- 30和歌山県
- 35山口県
- 17石川県
- 14神奈川県
- 01北海道

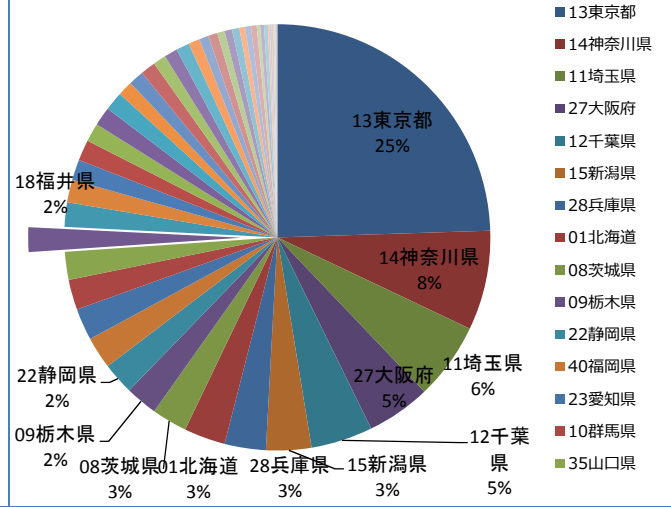
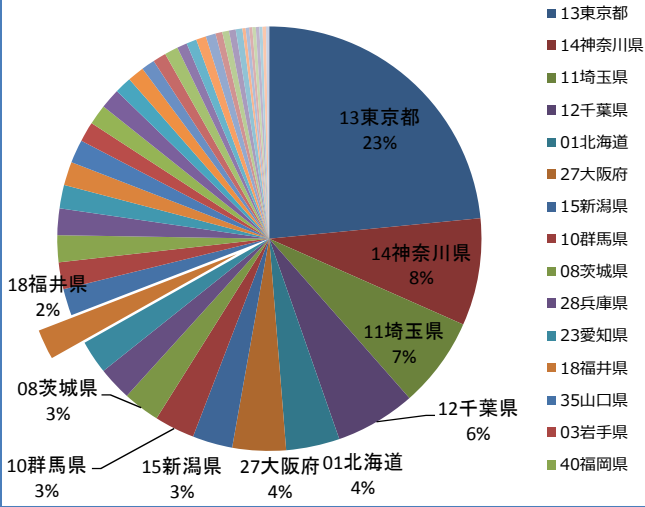
TOKYO+OSAKA

~39歳

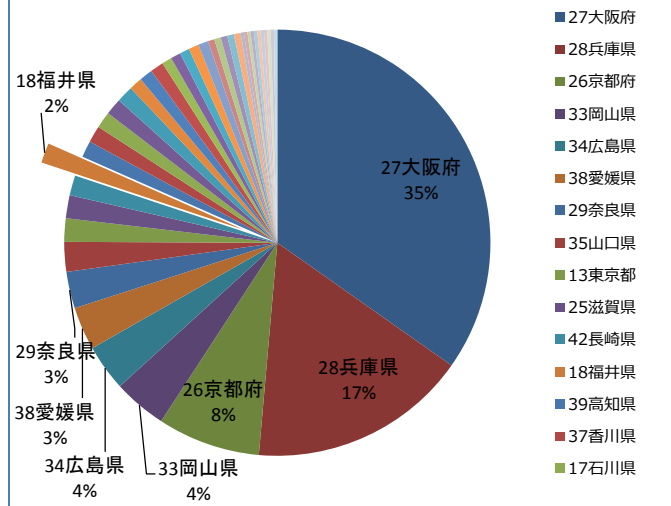
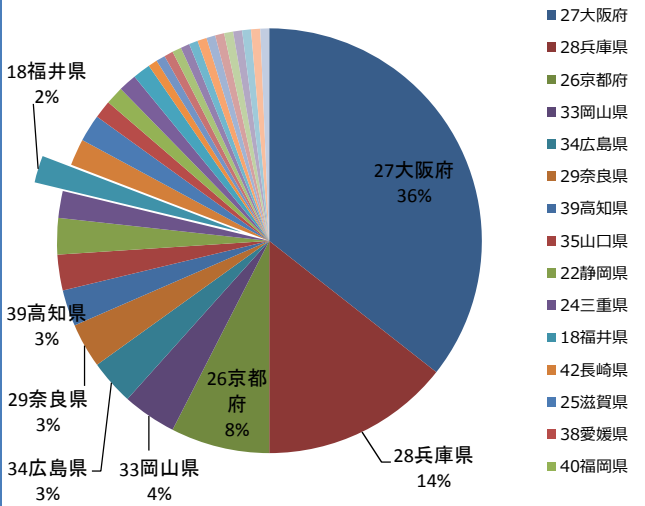
全年齢

ルーツ

TOKYO



OSAKA



TOKYO+OSAKA

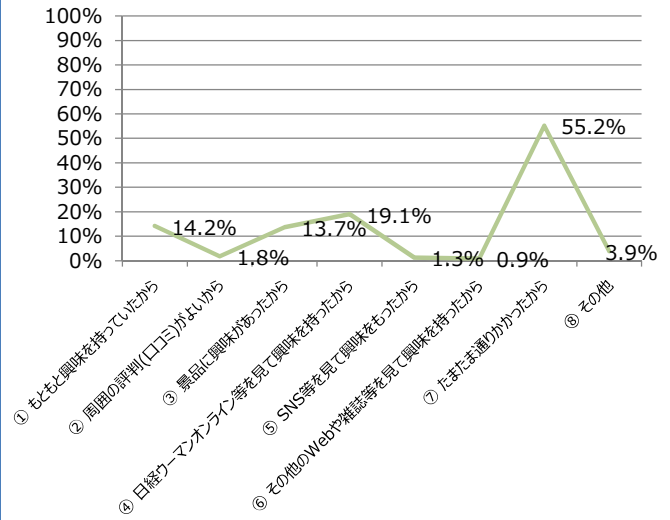
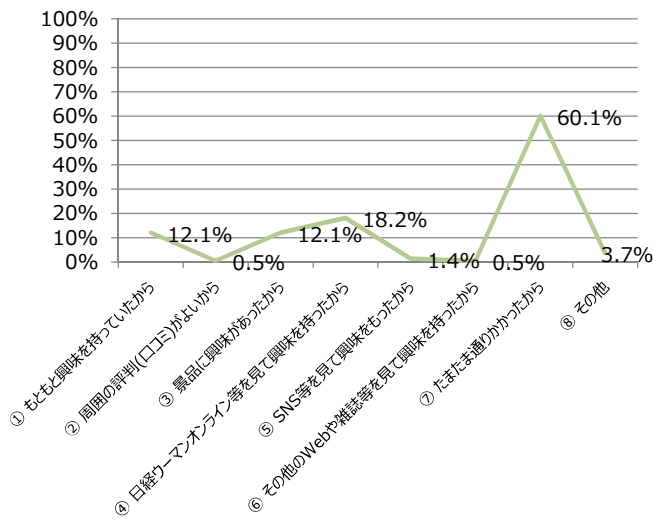
~39歳

全年齢

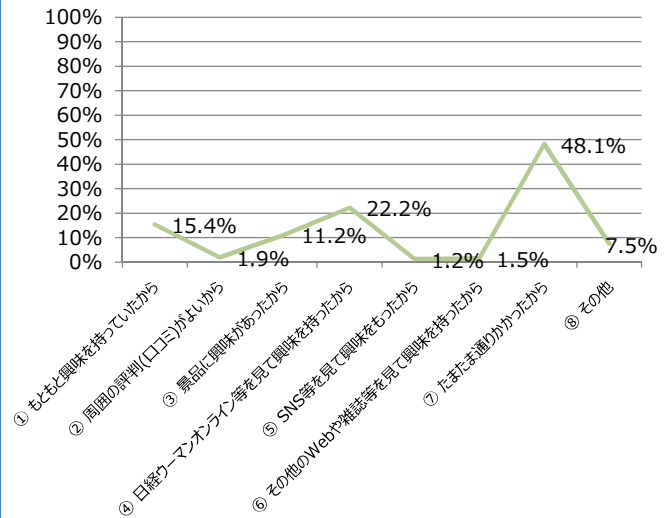
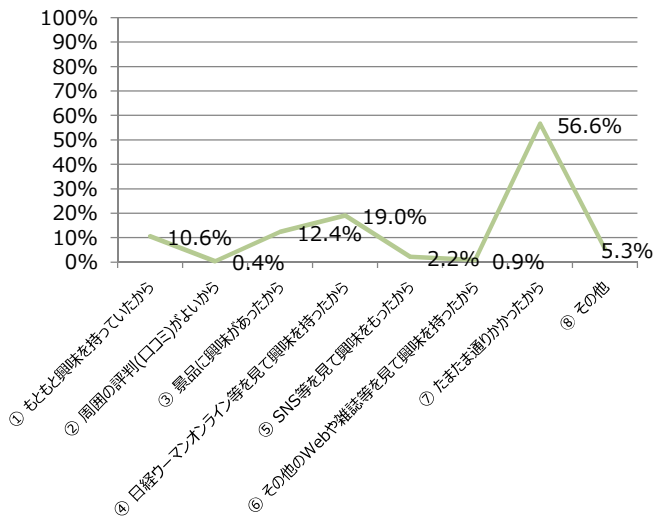
ブース立寄理由

あなたが越前市ブースにいらっしまった理由をお聞かせください。（複数回答可）

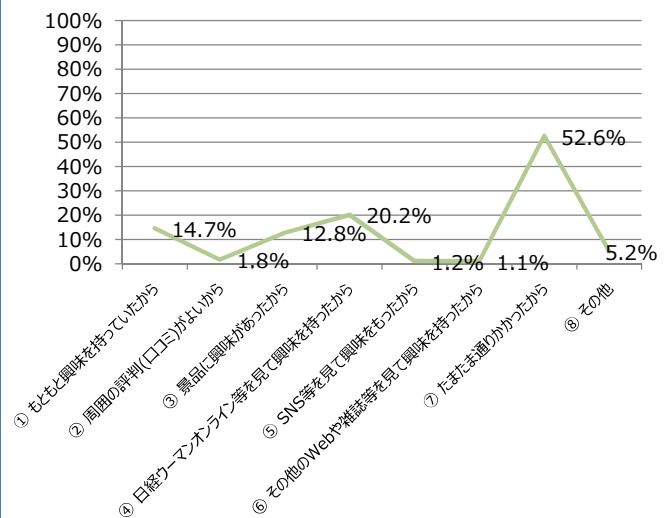
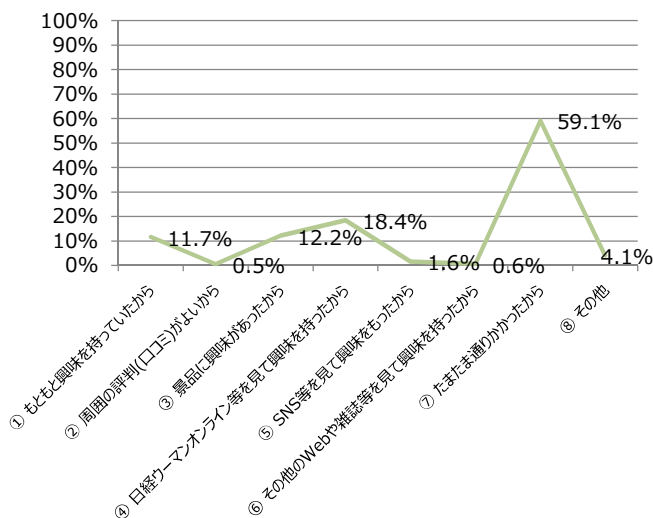
TOKYO



OSAKA



TOKYO+OSAKA



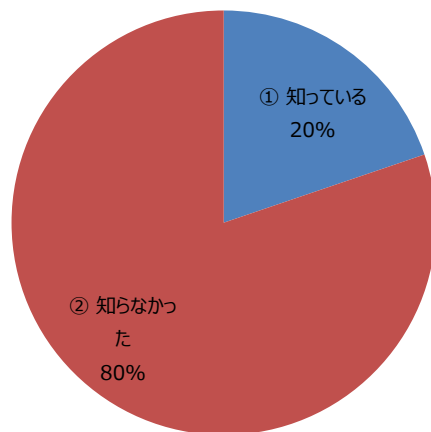
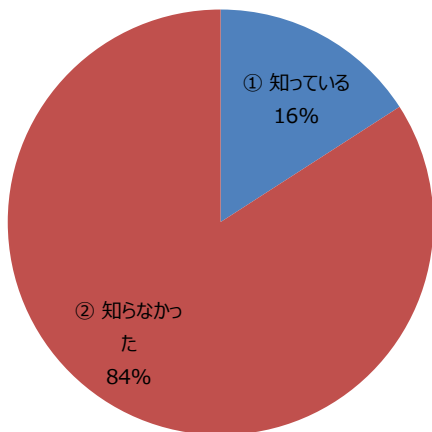
~39歳

全年齢

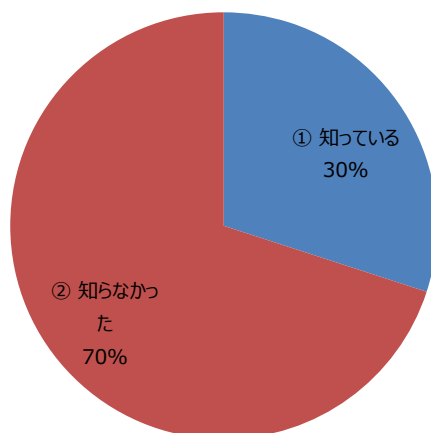
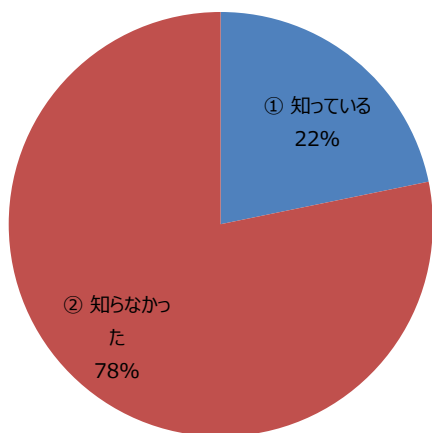
夫婦の共働き率全国1位

あなたは、福井県が夫婦の共働き率全国1位であることを知っていますか？

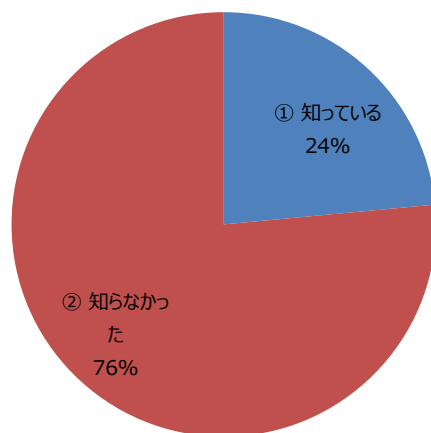
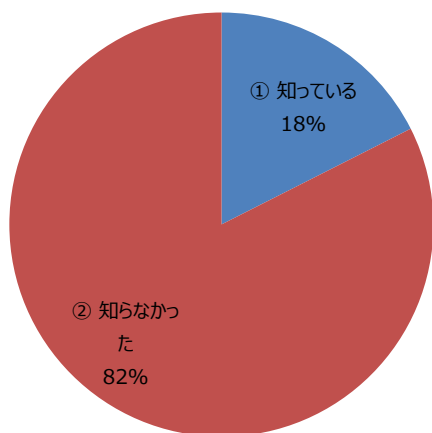
T
O
K
Y
O



O
S
A
K
A



T
O
K
Y
O
+
O
S
A
K
A



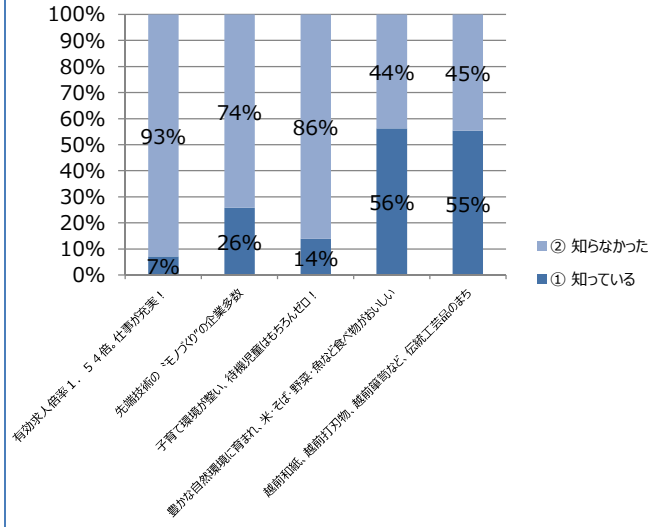
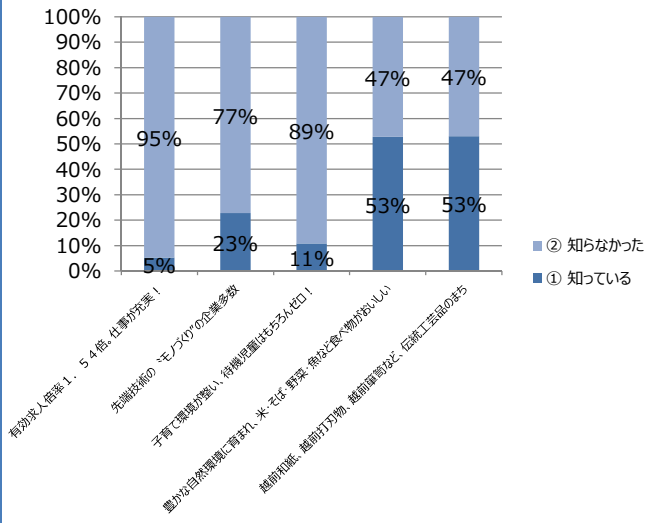
~39歳

全年齢

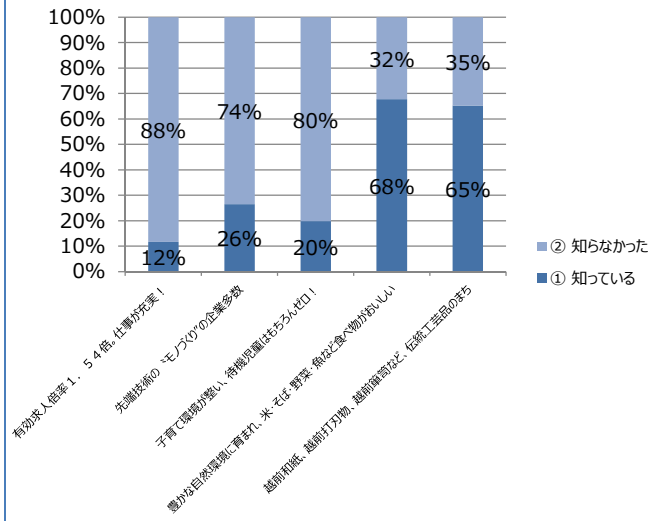
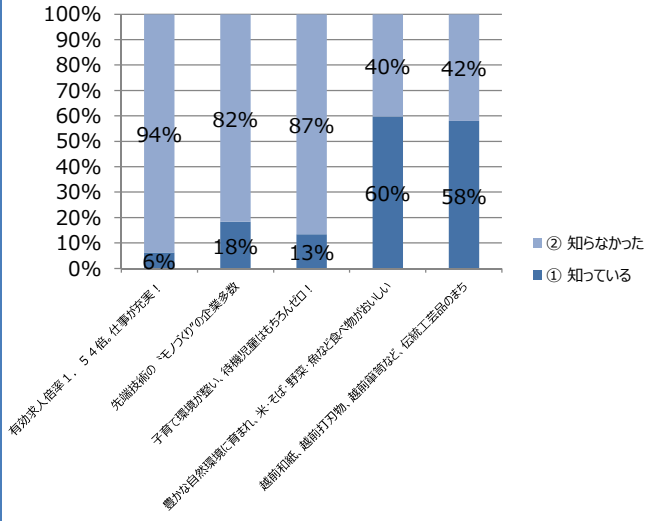
越前市認知度

あなたは、福井県越前市の以下のような点を知っていますか？

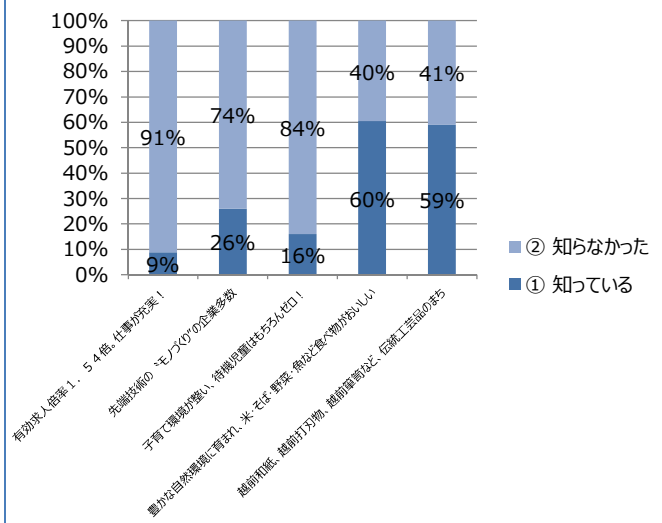
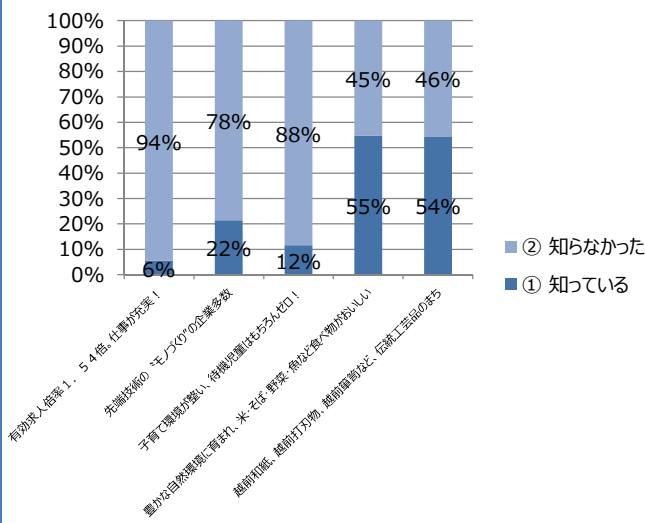
TOKYO



OSAKA



TOKYO+OSAKA



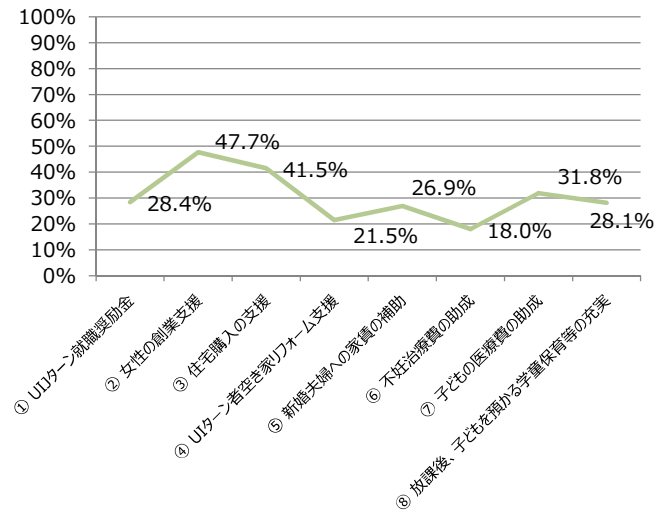
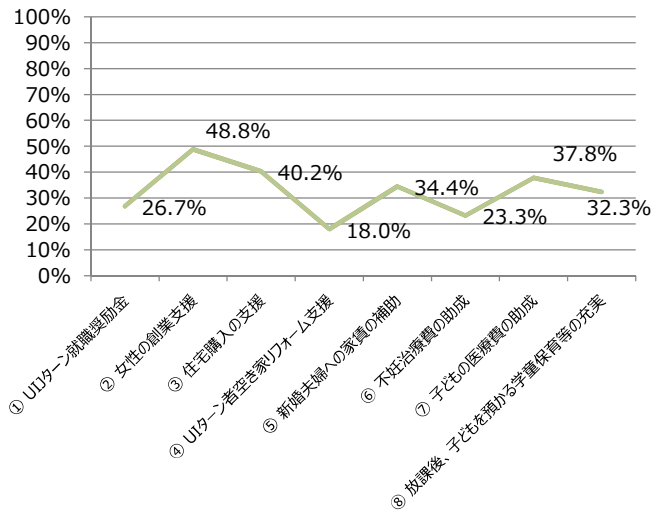
~39歳

全年齢

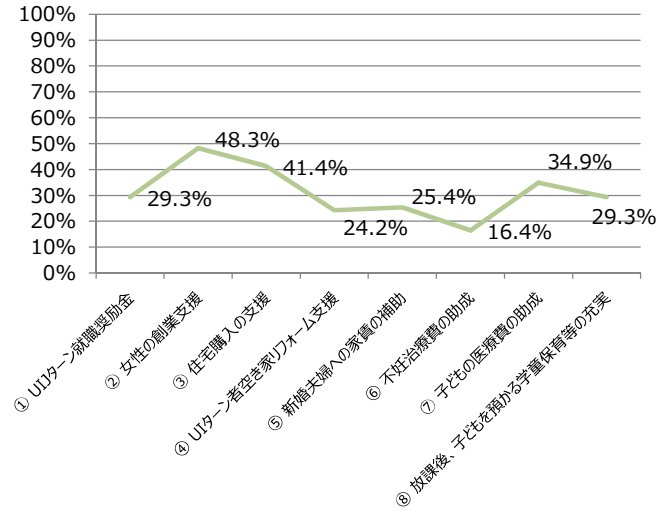
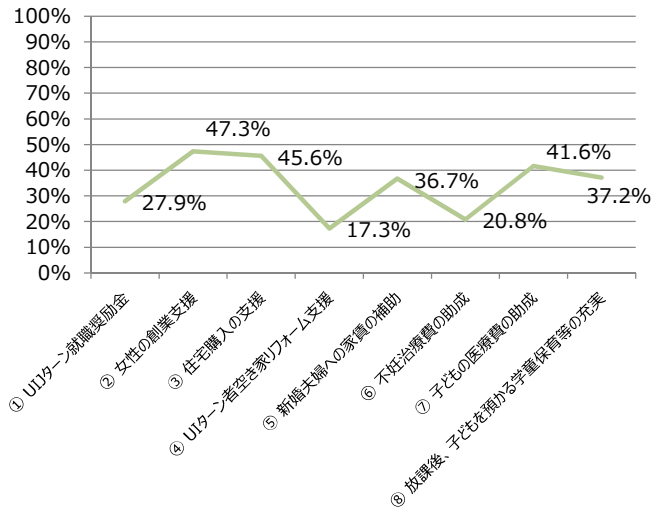
魅力的制度

越前市は女性や移住を希望される方を応援する、下記のような制度を用意しています。特に魅力的だと思う制度を教えてください。（複数回答可）

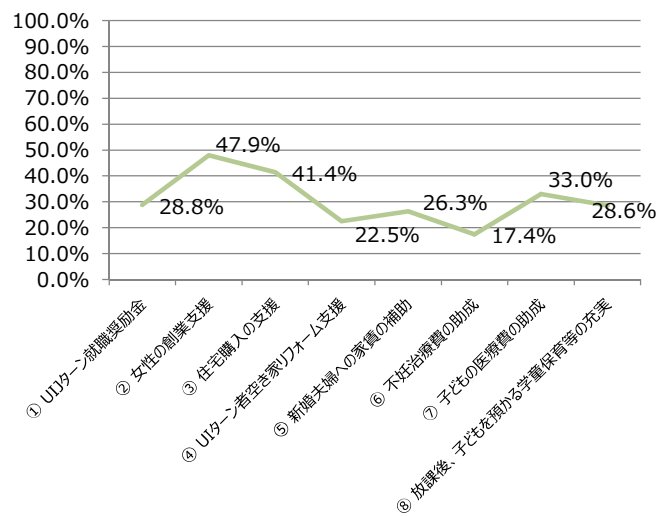
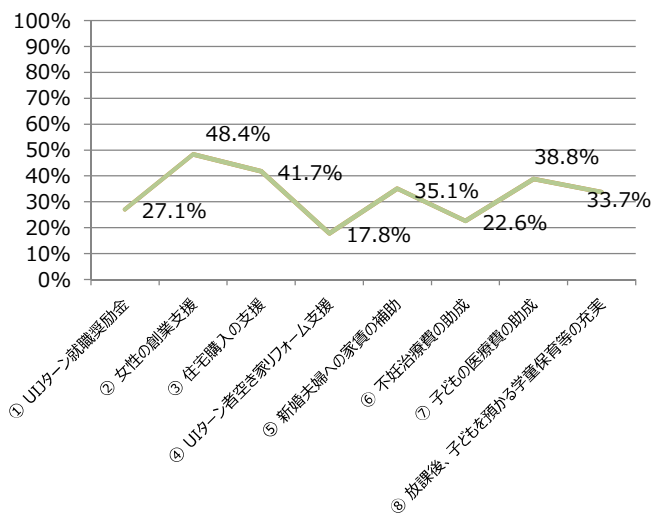
TOKYO



OSAKA



TOKYO+OSAKA



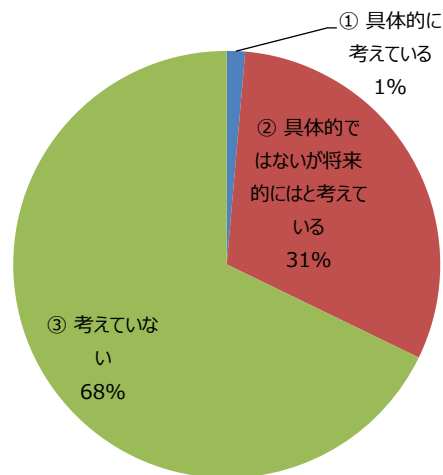
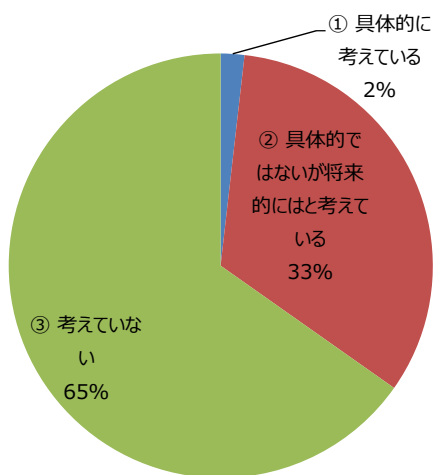
~39歳

全年齢

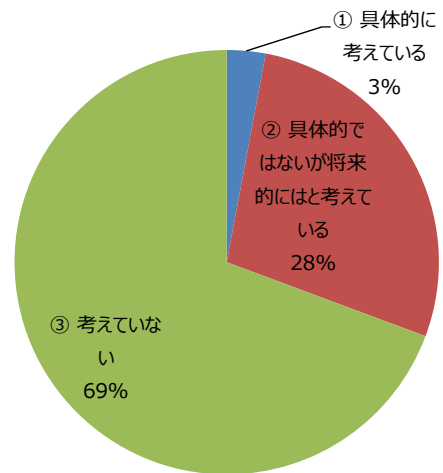
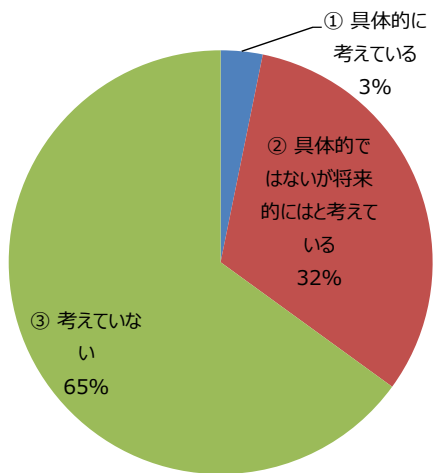
転職や地方への移住

あなたは近い将来、転職や地方への移住(UIJターン)を考えていますか。

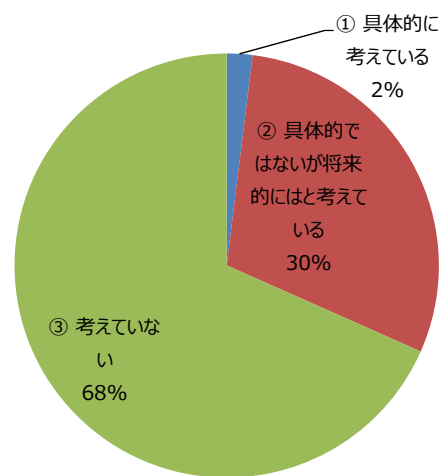
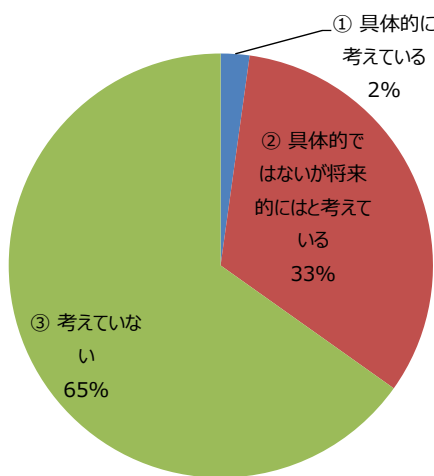
TOKYO



OSAKA



TOKYO+OSAKA

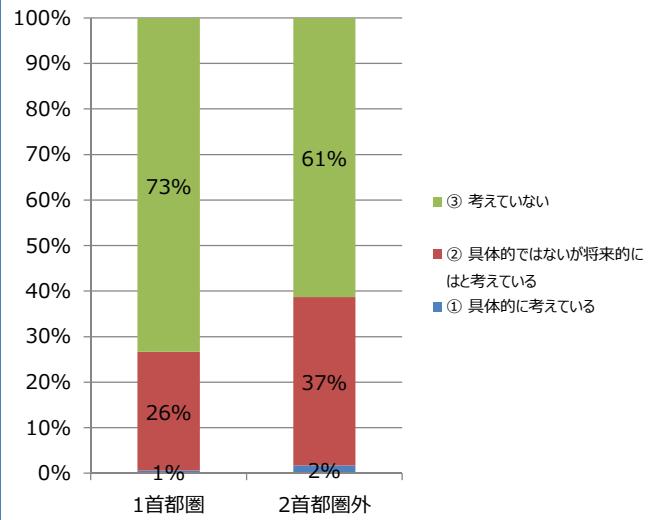
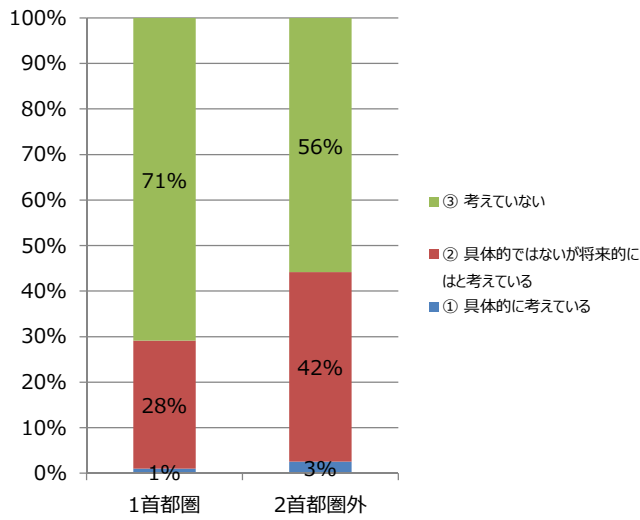


~39歳

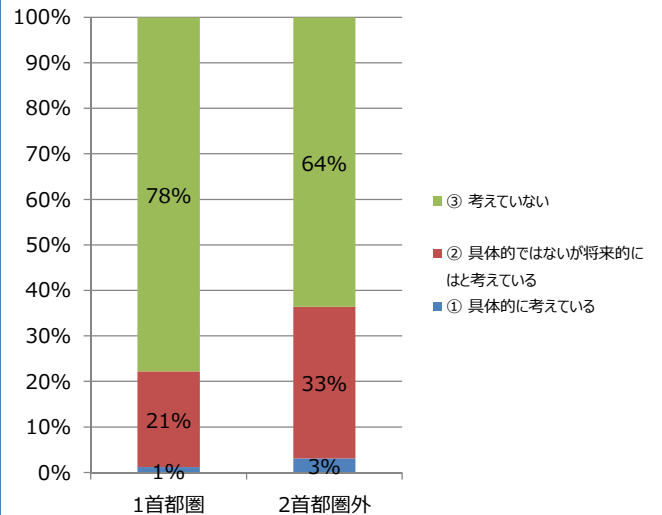
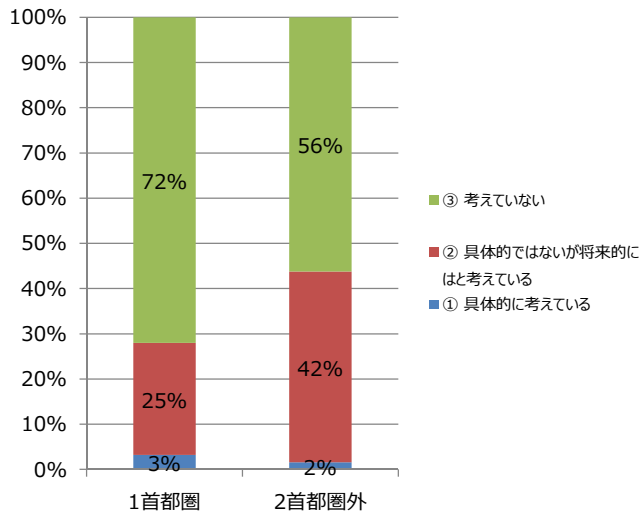
全年齢

ルーツ×転職や地方への移住

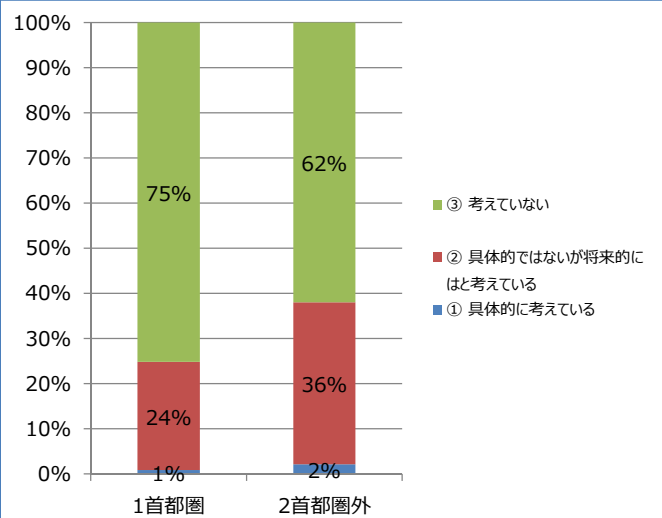
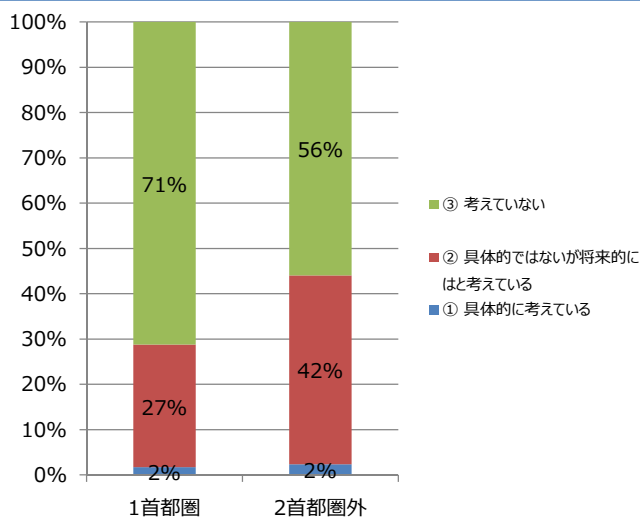
TOKYO



OSAKA



TOKYO+OSAKA



※首都圏：東京・埼玉・神奈川・千葉 大阪・神戸・京都・奈良

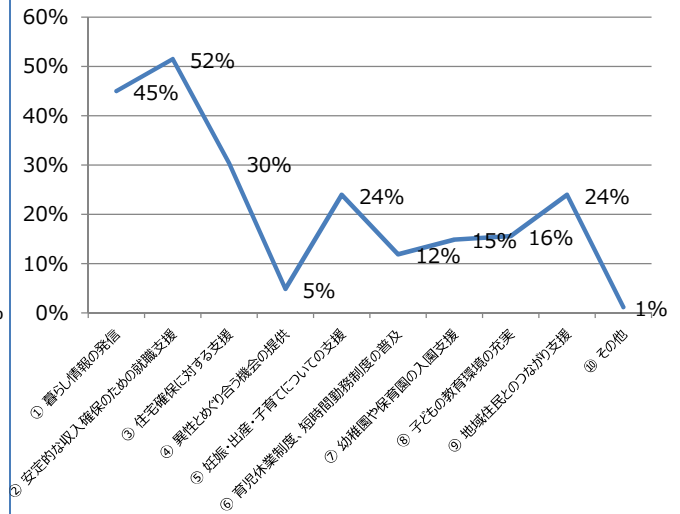
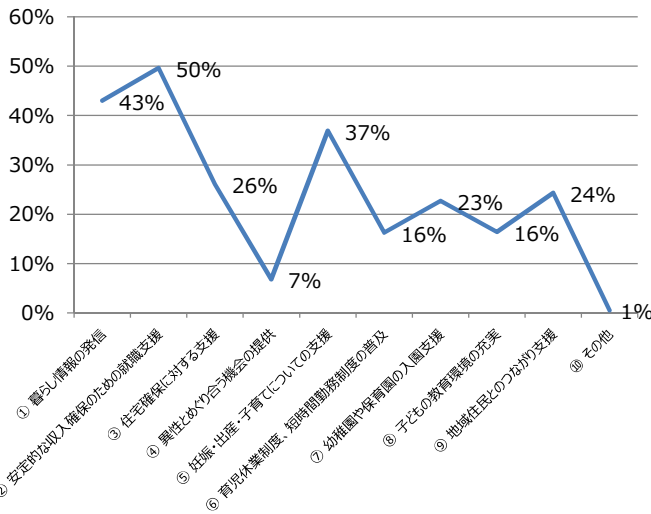
~39歳

全年齢

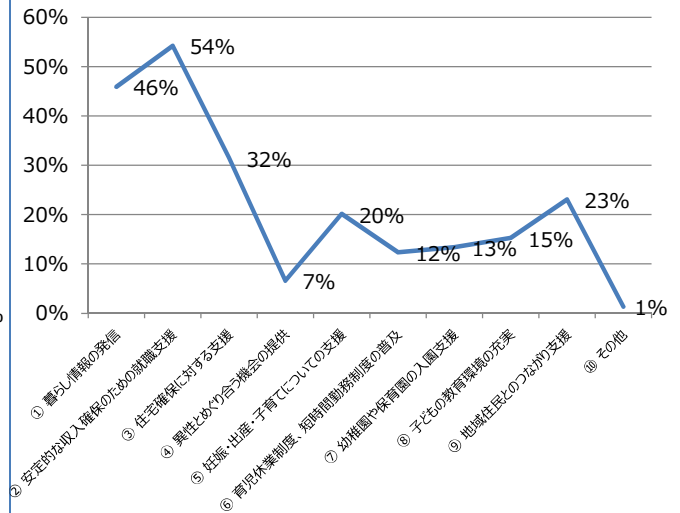
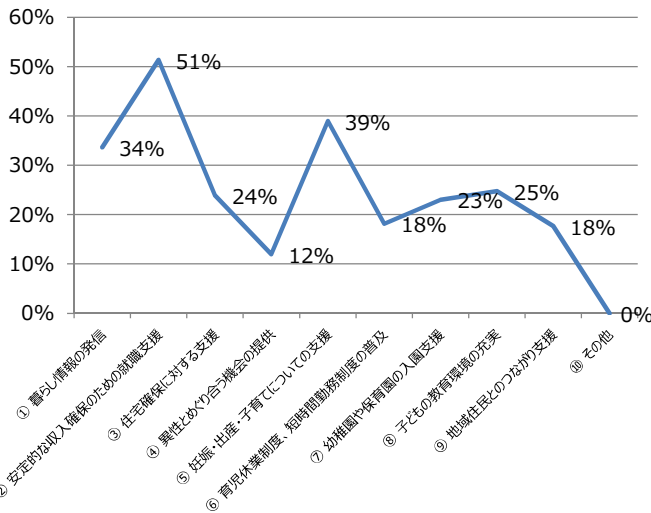
欲しい支援制度

あなたに地方への移住(UITターン)の意向があると仮定した場合、具体的な行動を起こすとしたら、どのようなところに積極的な支援がほしいですか。(複数回答可)

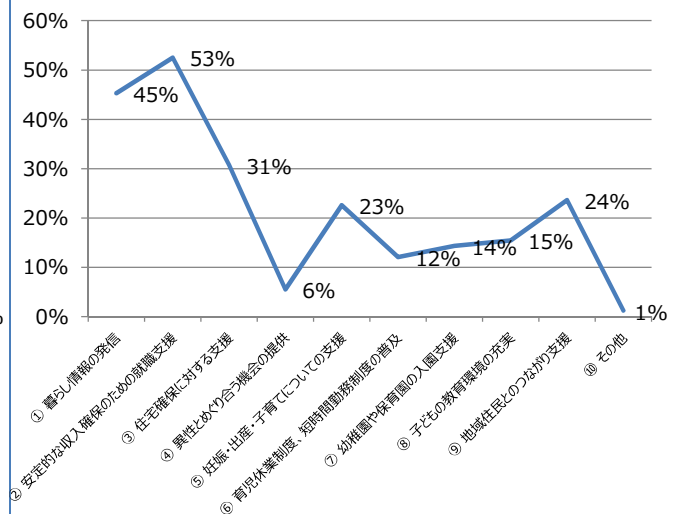
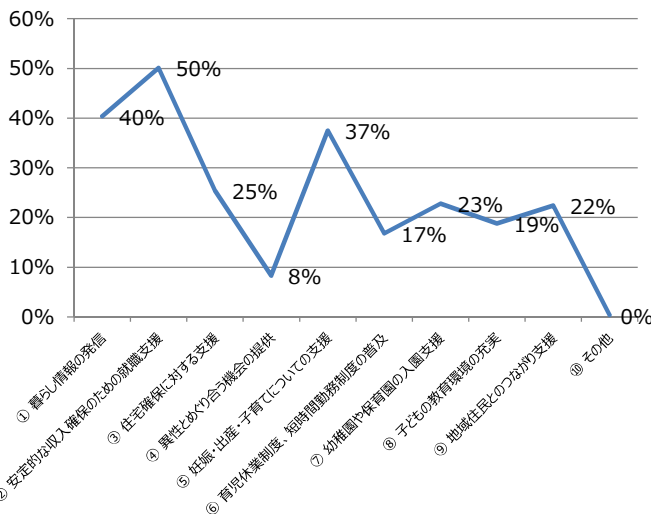
TOKYO



OSAKA



TOKYO+OSAKA



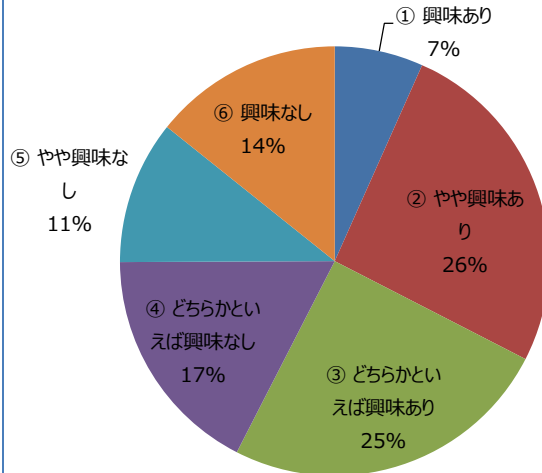
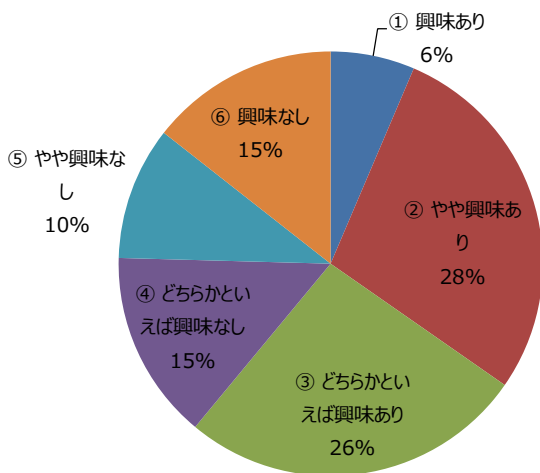
~39歳

全年齢

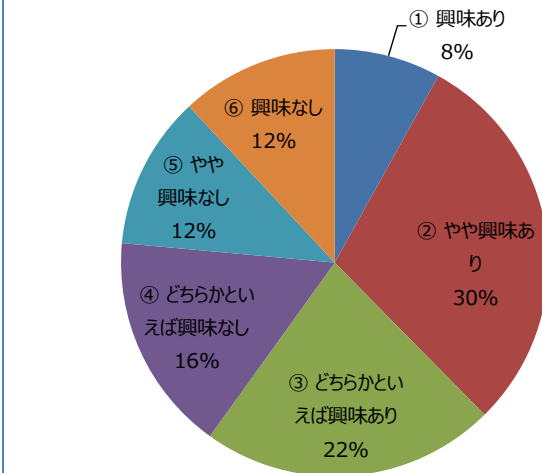
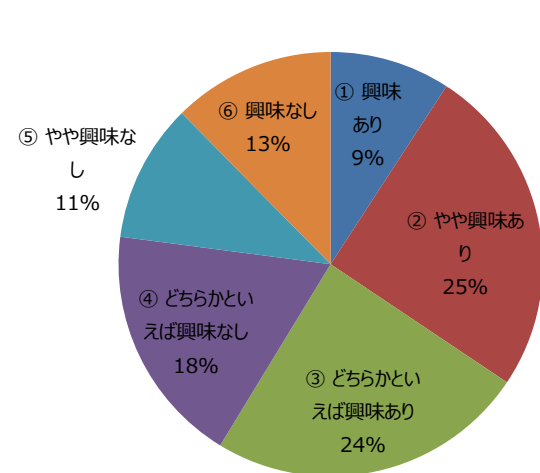
越前市への移住意向

あなたに地方への移住の意向があると仮定した場合、越前市への移住に対して、どのくらい興味がありますか。

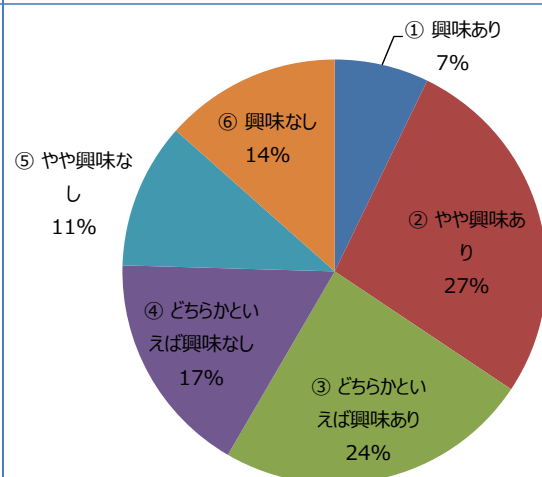
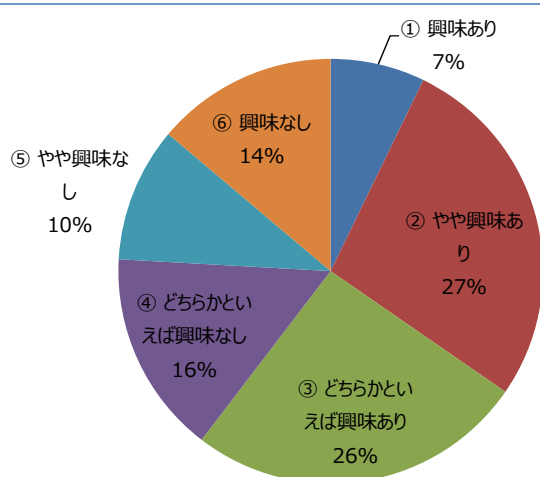
TOKYO



OSAKA



TOKYO+OSAKA

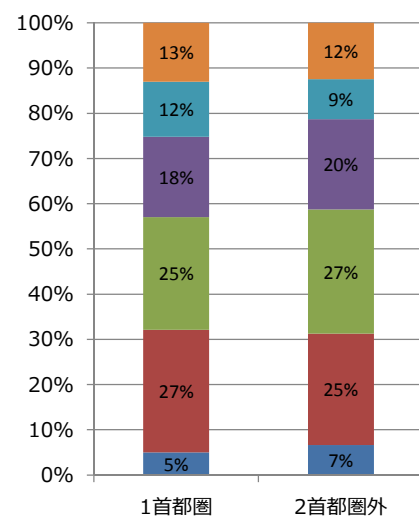
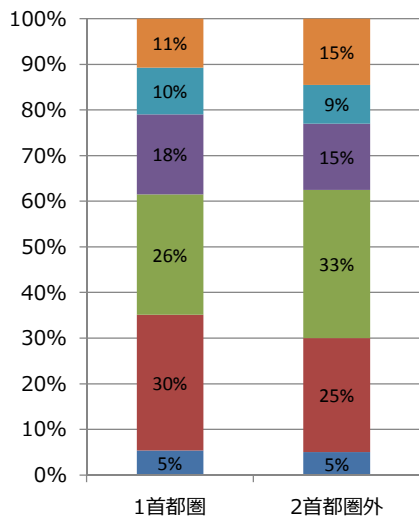


~39歳

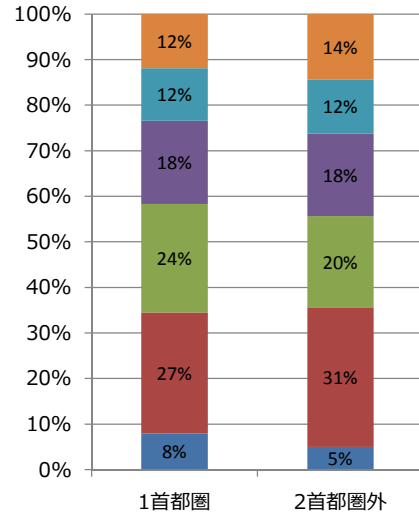
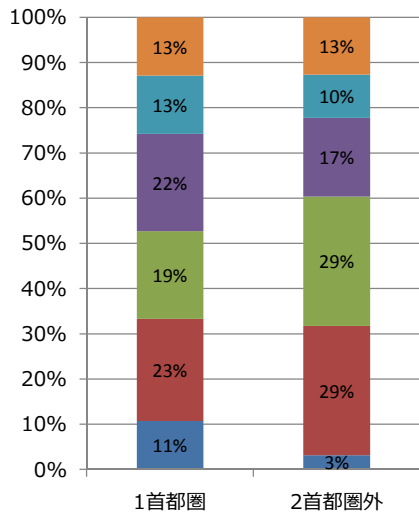
全年齢

ルーツ×越前市への移住意向

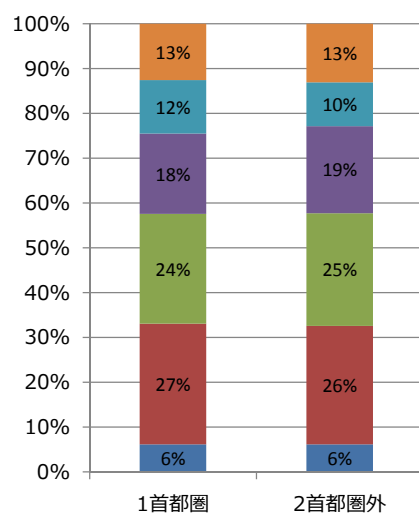
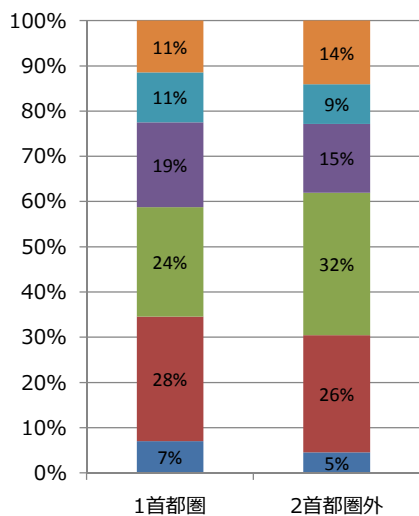
TOKYO



OSAKA



TOKYO+OSAKA



※首都圏：東京・埼玉・神奈川・千葉

大阪・神戸・京都・奈良

~39歳

全年齢

WOMAM EXPO アンケート集計結果

■越前市総合戦略では「女性が輝くモノづくりのまち～子育て・教育環境日本一～」をタイトルに掲げ、定住化の促進に向け取り組んでいる。若者女性の移住志向を探るため、日経 BP 社主催の「WOMAN EXPO 2016」に出展、5月の東京ミッドタウン、7月のハービスホール（大阪）でアンケート調査を実施した。全年齢において、東京では1,045枚、大阪では600枚の回答を得て、そのうち39歳までの層（以下、「U39」という。）では、東京では572枚、大阪では226枚の回答を得ることができた。

■福井県や越前市の特徴に対する認知度の項目については、東京より大阪の方で認知度が高く、またU39と全年齢と比較すると、U39で認知度が低い傾向となった。特に、「有効求人倍率1.54倍。仕事が充実！」という有効求人倍率の高さに対する認知度は低く、全年齢で9%、U39で6%であった。

■女性や移住を希望する人を応援する制度で魅力的だと思う制度は、U39において「女性の創業支援48.4%」「住宅購入の支援41.7%」「子どもの医療費の助成38.8%」の順であった。また、「新婚夫婦への家賃の補助」は全年齢では26.3%であったが、U39では35.1%と増加する。

■転職や地方への移住意向（以下「転職移住意向」という。）については、東京と大阪で差はなく、「具体的に考えている」「具体的ではないが将来的にはと考えている」と回答のあったものは、U39で35%、全年齢では32%と、若干であるが、若者女性の方で転職移住意向が高い傾向となった。

■出身や父母の出身（以下「ルーツ」という。）と転職移住意向でクロス集計すると、ルーツが都市部の者と比較して、都市部以外の者ほど転職移住意向が高い傾向にあった。また、東京と大阪で傾向にほとんど差は見られなかったものの、全年齢とU39とを比較すると、U39の方が「具体的に考えている」「具体的ではないが将来的にはと考えている」と回答する割合が高かった。

■移住の際に欲しい支援制度としては、U39では「安定的な収入確保のための就職支援50%」「くらし情報の発信40%」「妊娠・出産・子育てについての支援37%」「住宅確保に対する支援25%」の順であった。U39で東京と大阪とで差が出た支援制度としては、「子どもの教育環境の充実16%（25%）」「地域住民とのつながり支援24%（18%）」（()内が大阪）であった。

■「あなたに地方への移住意向があると仮定した場合、越前市への移住に対して、どのくらい興味がありますか」（以下「越前市への移住意向」という。）という仮定設問に対して、U39と全年齢を比較すると「興味あり7%（7%）」「やや興味あり27%（27%）」「どちらかといえば興味あり26%（24%）」（()内が全年齢）と大きな差は見られなかったものの、U39でやや高い割合となった。またU39の東京と大阪を比較すると「興味あり6%（9%）」「やや興味あり28%（25%）」「どちらかといえば興味あり26%（24%）」（()内が大阪）という結果となった。

■ルーツと越前市への移住意向でクロス集計すると、ルーツが都市部の者と比較して、都市部以外の者ほど越前市への移住意向がやや高い傾向にあった。また、全年齢とU39とを比較すると、ややU39で移住意向が高い傾向にあった。

※主たる設問内容は4項目。①年代や住まいのほか、出身地等といった属性の項目、②福井県や越前市の特徴に対する認知度の項目、③地方への移住意向や魅力的な移住支援制度などの移住関連の項目、④越前市への移住に対する興味がどのくらいあるのかについての項目。